

第21回全国物理コンテスト

物理チャレンジ2025

物理チャレンジは、高校生・中学生の皆さんを主な対象として、物理の面白さや楽しさを体験してもらうことを目的とする全国規模のコンテストです。

物理オリンピック国際大会の日本代表選手候補者の選考を兼ねています。

物理オリンピックに参加しませんか



第1チャレンジが大きく変わりました!

参加者募集

参加の流れ

参加申込み

参加手続きは、3月下旬からホームページと募集要項で案内します。参加申込み受付期間は、以下の通りです。

- 学校一括 2025年4月1日(火) ~ 5月23日(金)
- 個人 2025年4月1日(火) ~ 5月30日(金)

新 第1チャレンジ

総合コース ← 選択 → 理論コース

実験課題レポート
オンライン提出締切
2025年5月31日(土)
実験課題公開中!

理論問題コンテスト(総合)
全国一斉オンライン試験
2025年7月13日(日)
10:00~11:30

理論問題コンテスト(理論)
全国一斉オンライン試験
2025年7月13日(日)
10:00~11:30

共通
試験時間: 90分
参加費: 2,000円

第2チャレンジ

第1チャレンジの成績によって選抜された約100名が、理論問題と実験問題にチャレンジします。

会期: 2025年8月22日(金)~25日(月)

会場: 東京理科大学野田キャンパス(千葉県野田市)

内容: 理論問題及び実験問題コンテスト(各5時間)、交流イベント、研究所見学など

参加費: 10,000円

物理オリンピック国際大会

今年の第2チャレンジ成績優秀者の中から2026年に開催される物理オリンピック国際大会の日本代表選手候補者を選抜します。



参加資格

「物理チャレンジ2025」に参加するには、次の条件を満たしていなければなりません。

2025年4月1日現在、満20歳未満であることおよび高等教育機関(大学・短期大学または高等専門学校第4・5学年)に在学していないこと。外国籍の場合は、上記条件に加え日本国内の学校に在籍していること。

特別賞 (予定)

- 物理チャレンジ大賞 (第2チャレンジの最優秀)
- エリジオン賞 (第2チャレンジで理論最優秀)
- JPhO賞 (第2チャレンジで実験最優秀)
- 理研計器賞 (第2チャレンジで高2以下最優秀)
- 半導体エネルギー研究所賞 (第2チャレンジ初参加で最優秀)
- 東京エレクトロン賞 (第1チャレンジの「総合」「理論」各コースの最優秀)
- 東京理科大学賞 (第1チャレンジ「総合」コースの女子最優秀)

- 主催** 公益社団法人 物理オリンピック日本委員会(JPhO)
 - 共催** 日本物理学会 / 応用物理学会 / 日本物理教育学会 / 日本生物物理学会 / 日本機械学会 / 東京理科大学 / 東京工科大学 / つくば科学万博記念財団 / 加藤山崎教育基金 / 茨城県教育委員会
 - 協賛** 電気学会 / エリジオン / 東京エレクトロン / 理研計器 / 半導体エネルギー研究所 / フジプレアム / Preferred Networks / Z会 / カシオ計算機 / IMRA AMERICA
 - 協力** シュプリンガー・ジャパン / 丸善出版 / 岩波書店 / 講談社 / ミツトヨ / 日本発明振興協会
 - 後援** 文部科学省 / 日本理化学協会
- 物理チャレンジは、応用物理学会(応用物理学学術・教育奨励基金)、日本物理学会、日本物理教育学会のほか、多くの団体や企業からの協力を得て運営されています。

